



イオン北海道からみなさまへ

共生社会の実現に向けて

ボランティア活動



クリスマス会への参加

障がい者支援施設での清掃活動



パラスポーツの推進



イオンモール札幌平岡

イオン 社会福祉 基金



イオンモール札幌発寒

イオン de パラスポ
「ボッチャ体験会」

イオン北海道は「イオン社会福祉基金」を通じ、「ボランティア活動」や「パラスポーツの推進」を行っています

イオンは、全国の障がい者の社会活動への参加促進、障がい者福祉の向上を図ることを目的に、1977年に「イオン社会福祉基金」を設立しました。この基金は労使双方が一人当たり毎月50円ずつを積み立てるもので、この基金を通じ、従業員による「ボランティア活動」のほか、昨年度より「パラスポーツの推進」にも力を入れています。

2023年度は、2020年度より新型コロナウイルスの影響でできなかった福祉

施設でのボランティア活動を再開し、本社および26店舗において清掃のお手伝いや各種イベントへの参加などを行いました。また、パラスポーツの推進として、イオンモール札幌発寒とイオンモール札幌平岡にて、従業員がボランティアスタッフを務める「ボッチャ体験会」を実施しました。

当社はこれからも、共生社会の実現に向け、ボランティア活動やパラスポーツの推進を行ってまいります。



SDGsの取り組み



SDGs（持続可能な開発目標）とは、持続可能な世界を実現するために国連サミットで採択された、2030年までの国際目標です。この取り組みによりSDGsの目標3、10、17の達成に貢献します。